

用語解説

【アドミッション・ポリシー】

受験生に求める能力、適性等についての考え方や入学者選抜の基本方針をまとめたもの。

【インターンシップ】

学生が在学中に、企業等において、自らの専攻や将来のキャリアに関連した就業体験を行うこと。

【オープンキャンパス】

受験生が学校を選択する際の参考とするために開催する大学見学会、体験入学等の催し。一般の授業や課外活動等、大学生活の一部を体験することができる。

【オフィスアワー】

授業内容等に関する学生の質問等に応じるための時間として、教員があらかじめ示す特定の時間帯。

【外部評価／第三者評価】

外部評価とは、学校の教育活動等について、学校側が選定する学外者から評価を受けること。一方、第三者評価は、第三者的立場にある評価機関等が実施する評価である。

【現代的教育ニーズ取組支援プログラム（現代G P）】

各種審議会からの提言等、社会的要請の強い政策課題に対応したテーマ設定を行い、各大学等から応募された取組の中から、特に優れた教育プロジェクト（取組）を選定し、財政支援を行うことで、高等教育の活性化が促進されることを目的とするもの。

【CALL教室】

Computer Assisted Language Laboratories の略で、オーディオ、ビデオ、コンピュータなどの機器を使って外国語を学ぶシステムに、P Cネットワークを利用して外国語を学ぶシステムを組合せた学習方法が実施可能な教室。

【サイエンスパートナーシッププログラム】

科学技術・理科大好きプランの一環として、様々な最先端の研究成果や研究施設・実験装置等を有する大学、公的研究機関、民間企業、科学系博物館、学会等と中学校や高等学校等の学校現場との連携により、児童生徒の科学技術・理科、数学に関する興味・関心と知的探究心等を一層高める機会を充実することを目指す調査研究。

【スーパーサイエンスハイスクール】

科学技術、理科・数学教育を重点的に行う学校をスーパーサイエンスハイスクールとして指定し、財政支援を行う。高等学校及び中高一貫教育校における理科・数学に重点を置いたカリキュラムの開発、大学や研究機関等との効果的な連携方策についての研究を推進し、将来有為な科学技術系人材の育成に資する。

【タスクフォース】

特別な目的のために編成されたチーム。

【チューター制度】

主として、外国人留学生に対し、日本人学生が日本語の指導、学習や生活上の様々な支援を行う制度。

【ツイニング・プログラム】

日本留学の前に大学教育の一部を外国の高等教育機関で実施し、残りの教育を日本の大学で行い、学位を授与するプログラム。

【特色ある大学教育支援プログラム（特色GP）】

大学教育の改善に資する種々の取組のうち、特色ある優れたものを選定し、選定された事例を広く社会に情報提供するとともに、財政支援を行うことにより、国公私立大学を通じ、教育改善の取組について、各大学及び教員のインセンティブになるとともに、他大学の取組の参考になり、高等教育の活性化が促進されることを目的とするもの。

【TOEIC】

Test of English for International Communication の略で、アメリカのETSが開発した英語によるコミュニケーション能力を測定するためのテスト。

【TOEFL】

Test of English as a Foreign Language の略で、アメリカのETSが開発した、アメリカやカナダへ留学を希望する外国人のための英語の学力テスト。

【21世紀COEプログラム】

我が国の大学に世界最高水準の研究教育拠点を形成し、研究水準の向上と世界をリードする創造的な人材育成を図るため、重点的な支援を行い、もって、国際競争力のある個性輝く大学づくりを推進することを目的とするプログラム。平成14年度～平成16年度に国公私立大学から申請が行われ、93大学274拠点が採択された。

【日本技術者教育認定機構（JABEE）】

技術系学協会と密接に連携しながら、大学など高等教育機関で実施されている技術者教育プログラムが、社会の要求水準を満たしているかどうかの審査・認定を行う非政府団体。

【PBL】

Problem based Learning または Project based Learning の略で、実社会で役に立つプロジェクト課題を学生にグループ単位で与え、その課題を達成するためのアイデアの創出、計画立案、実現等を学生自身に遂行させることにより、学生の学習意欲、知識の活用能力、計画立案・遂行能力、ディベート能力、プレゼンテーション能力、組織運営能力等の向上を図るための学習・教育の方法。

【ファカルティ・ディベロップメント】

教員が授業内容・方法を改善し，向上させるための組織的な取組の総称。FDと略して称されることもある。その意味するところは極めて広範にわたるが，具体的な例としては，教員相互の授業参観の実施，授業方法についての研究会の開催，新任教員のための研修会の開催などを挙げることができる。

【プレースメント・テスト】

学生を能力別に振り分けるための試験。